



JPI催しのご案内

**2025
7**

公益社団法人日本包装技術協会

— 2025年度の本催しについて —

2025年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日 時 ①令和7年7月25日(金) 14:00～15:30
②令和7年7月30日(水) 13:30～14:30

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

①令和7年7月25日(金) 14:00～15:30**JPI本部主催**

【テーマ】AI画面解析による製品ダンボール破損判断と標準化を目指して

清涼飲料業界や流通業界では、商品の輸送・保管中に、輸送資材であるダンボールに軽微な擦れやしわ、膨れ等が見られた場合、中身品質に関わらず、ダンボールの外観状態で納品可否の判断を各社の倉庫毎に目視で行っている。この納品可否の判断は、飲料メーカー・流通業ともに共通の基準が無いため、判断にばらつきが生じている。これにより、中身品質に問題のない商品の返品・廃棄が発生し、食品ロスが課題となっている。

そこで、これまでばらつきが生じていた納品可否の判断を、客観的に判定するAIによる仕組みを開発し、飲料メーカー・流通業で共有し、製造・配送・販売を担う各社で破損レベル判定の統一化を目指し、活動している。

その開発・活動の歩みと※飲料5社で行った破損判断の標準化の活動を報告する。

※飲料メーカー5社(アサヒ飲料(株)、(株)伊藤園、キリンビバレッジ(株)、コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)、サントリー食品インターナショナル(株))

これにより、軽微な外装破損商品を流通させることで、商品廃棄を抑制し、食品ロスを削減するとともに、荷受時の検品時間や倉庫での返品作業を軽減することで清涼飲料業界や流通業界が抱える物流課題の改善に貢献していく予定。

(ご参考) 2025年4月 物効法の解説書としてこの活動が紹介(経産省・国交省・農水省ホームページに掲載)

https://www.meti.go.jp/policy/economy/distribution/250327_ninushijirei_ver.1.0.pdf

【講 師】サントリーホールディングス株式会社 サプライチェーン本部 戦略本部 DX推進部 専任部長

上 前 英 幸 氏

②令和7年7月30日(水) 13:30～14:30**JPI関西支部主催**

【テーマ】サステナブルパッケージとプレミアム価値の両立

化粧品パッケージにも他の業界と同じく持続的な環境保護対応が求められている。化粧品パッケージは、パッケージ業界の中でも特に情緒的価値を高く求められるが、環境保護への対応は、そういった情緒価値と相反する要素も多いため、各社対応に苦慮していることと思われる。

弊社では、「Premium/Sustainability」というスローガンを掲げて、独自の容器包装開発ポリシー「資生堂5Rs」に基づき、環境保護と情緒的価値の両立実現を進めている。その中でも、近年は特に容器をつけかえる技術の進化に力を入れている。本フォーラムでは最新事例を交えながら、弊社での活動内容をご紹介させていただきます。

【講 師】株式会社資生堂 ブランド価値研究所 グローバルプロダクト価値開発センター 外装3グループ 研究員 小 橋 佳 彦 氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆裏面に参加申し込み方法、見学会のご案内がございます◆

第307回

東洋製罐グループホールディングス(株) 容器文化ミュージアム 見学会

開催要領

開催日時：2025年7月22日（火）14：30～16：00

見学先：容器文化ミュージアム 〒141-8627 東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング

集合場所：容器文化ミュージアム 入口付近

集合時間：14時20分（時間厳守）

参加資格：（公社）日本包装技術協会 会員の方（個人会員の方の代理出席は認めません）

参加費：無料

定員：20名 ＊定員になり次第締切りとさせていただきます。

見学先の概要

容器文化ミュージアムは、容器包装の中に隠れている様々な秘密を「ひらく」施設です。容器包装が生み出してきた文化を発信し、地域住民をはじめとする広く一般の人々に、容器に理解と親しみを持っていただくことを目的とした施設で、文明の誕生と容器の関わりから、最新の容器包装まで、その歴史や技術、工夫をご覧ください。

今回は、館内の見学に加え、座学にて容器の歴史や作り方、工夫について紹介します。

①ガイド付き見学（60分）→ ②大人向け容器教室（30分）

見学における注意事項

- ◆靴は、歩きやすいものを選んでいただくをお願いします。
- ◆動画撮影はご遠慮頂きます。
- ◆当日、体調不良（発熱、咳など）のお客様は入場をご遠慮頂く場合があります。
- ◆車でお越しの方は、地下駐車場（15分200円、3時間1,000円）をご利用ください。
※見学者向けの割引はございません。

お申込方法とお知らせ

- ◆お申込は当会HPにて先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆欠席の場合は、必ず事務局にご連絡下さい。

個人情報について

1. 個人情報は『公益社団法人日本包装技術協会 本部見学会』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F TEL.03-3543-1189 E-mail:sakamoto@jpi.or.jp 担当：坂本

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
- ・お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できませんのでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項** をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・※ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL：https://www.jpi.or.jp/

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL https://www.jpi.or.jp/